



ガイド交流会報告

2025
MAY
24

岐阜市にてガイド交流会を開催いたしました

ご参加いただきました皆さまのお力添えもあり、当日は笑顔と活気に満ちたかけがえのないひとときとなりました。

交流会の概要

交流会では、日頃から地域の健康づくりに取り組み、元気を届けているガイドや自治体職員の皆さまにお集まりいただき、グループワークをおこないました。

日時

日付：2025年5月24日 時間：15：00～17：30

場所：岐阜市柳ヶ瀬健康運動施設 ウゴクテ 交流室1・2

参加人数

31名（自治体職員：7名、ガイド：24名）

グループワークの内容

グループワークでは、自己紹介と「私のクアオルト健康ウォーキングの好きなところ」を発表していただいた後、「クアオルト健康ウォーキングの活動の中での困りごと」「困りごとに対する解決策」「今後に向けた決意」という3つのセクションで話し合いました。

【困りごと】

★自治体グループ

「クアオルト健康ウォーキングの認知度が低い」「人が集まらない」「若者の参加者が少ない」といった参加者に関する課題に加えて、「時間や予算の制約があり、なかなか思うように進められない」といった自治体での非常に現実的な課題があげられました。

★ガイドグループ

「参加者に喜んでもらえているのか不安」「ネタを増やしたい」といった、ガイドとしてのスキルや工夫に関する課題が多く出されており、参加者の笑顔を大切にしたいという思いが伝わってくる課題でした。

さらに、それに関連して「安全管理」に関する課題も多くあがり、「熱中症対策や緊急時対応への不安」など、安心・安全な運営に対し多くのガイドの方々が不安を感じていることがわかりました。

【解決策】

★自治体グループ

集客に向けたアイデアとして、「宿泊を含めたプランの作成」「スタンプカードの導入」「婚活と組み合わせる」など、さまざまな解決策が提案されました。

また、「若者の参加者を増やす」という課題に対しては、「学生サークルに声をかけてみる」といった具体的な案も出されました。

クアオルト健康ウォーキングの参加者の増加、多様な世代への拡大に向けて、自治体の皆さまが様々なアイデアを形にできないか検討されている様子が伺えました。

【解決策】

★ガイドグループ

「参加者に喜んでもらえているのか不安」という課題に対し、「**アンケート結果を自治体担当者から共有してもらい、次回以降に活かす**」という策があがりました。

現在、ガイドの方々とのアンケート結果の共有状況は自治体によって違いがあります。アンケートは参加者からの大切な生の声ですので、研究所としても自治体の状況を見つつ、アンケート結果の共有をお願いしてまいります。

また、「安全管理」については、「**ヒヤリハットの共有を行う**」「**暑さ対策の勉強会を開く**」といった解決策があがりました。

安全管理は、多くの参加者から声が上がっていた項目であり、クアオルト健康ウォーキングを進める上で非常に重要な部分を、ガイドの皆さまが強く認識し取り組まれようとしていることに心から感謝いたします。

今後に向けて

今回の交流会を通じて、ガイドの皆さまの地域への熱い想いと、クアオルト健康ウォーキングに寄せてくださっている温かな想いを改めて深く感じました。心から感謝を申し上げます。

いただいた意見を参考に、ガイドの皆さま同士の交流の拡大など研究所としても今後の対応を整理してまいります。

現在、クアオルト健康ウォーキングのコースは全国80コースを超えるまでに広がっております。今年度からは、こここれまでのクアオルト健康ウォーキングの輪をより多世代に、より多くの人に広げていく取り組みとして「クアウォーカー」という新しいコンセプトを広げていきます。

クアウォーカーとは【自然をミカタに、心身を整え、人生をデザインする】人のこと。

「クアウォーカー」の輪を全国に広げていくために、引き続き皆さまのお力添えをいただければ幸いです。

また皆さまと笑顔でお会いできる日を、心から楽しみにしております。

皆さんのヤッホを大募集！ぜひご参加ください！

みなさんのクアオルト健康ウォーキングの魅力を発信する一つの企画として、Instagramにてヤッホ動画をアップしております。ぜひ皆さんのヤッホ動画を通じ、魅力を発信させてください！！

また、その他様々な情報も各アカウントより発信しておりますので、ぜひフォローもお願いいたします。



全国の
クアオルト情報



研究所の
イベント情報



クアウォーカー
情報